

特別企画シンポジウム

強化学習の夢と未来

第3回賢さの先端研究会
第49回システム工学部会研究会

強化学習の研究は、10年後の未来をどう変えるだろうか？
どのような研究が新しい未来へとつながるだろうか？
日本における強化学習の最先端研究者による討論を通じ、
「強化学習がどのような応用で活用できるか」
「そのためには、強化学習の研究において何が必要か」
「そのためには、どのような学問分野との協働が重要か」
を明らかにしたい。

日時 2013/9/11 (水) 13:00 ~ 17:45

場所 青山学院大学 青山キャンパス
17号館3階17310教室

表参道駅(東京メトロ 銀座線/千代田線/半蔵門線) B1 出口徒歩5分

Web <http://www.sice.or.jp/~i-sys/smart03/>

参加費 無料



事前の参加登録をお願いしております
上記 Web または QR コードより参加登録へお進みください
定員に達した際には登録を締め切らせていただく場合がございます。
あらかじめご了承ください。参加登録の通信費等はご負担ください。
なお、本シンポジウムの内容は、会誌『計測と制御』の解説記事に
使用させていただきます。

- 13:00~13:10** **開会にあたって**
牧野 貴樹 (東京大学)
- 13:10~13:30** **「強化学習とメタヒューリスティクス」**
黒江 康明 (京都工芸繊維大学)
- 13:30~13:50** **「人間とうまくやっていくための強化学習
—エージェントの立場から—」**
荒井 幸代 (千葉大学)
- 13:50~14:10** **「MDP と強化学習による医療臨床データの分析」**
麻生 英樹 (産業技術総合研究所)
- 14:10~14:30** **「報酬学習を支える神経基盤の理解に向けた多角的アプローチ」**
吉本 潤一郎, 伊藤 真 (沖縄科学技術大学院大学)
- 14:30~14:50** **「内発的動機付けによるエージェントの学習と発達」**
浅田 稔 (大阪大学)
- 15:15~17:15** **パネルディスカッション「強化学習 @ 2025 A.D.」**
司会: 牧野 貴樹
パネリスト: 浅田 稔, 麻生 英樹, 荒井 幸代, 伊藤 真, 黒江 康明, 吉本 潤一郎
- 17:15~17:45** **総合討論**

SICE

PROJECT
AIM

企画: 『計測と制御』リレー解説「強化学習の最近の発展」編集チーム
牧野 貴樹 (東京大学)、澁谷 長史 (筑波大学)、白川 真一 (青山学院大学)
共催: 計測自動制御学会 システム・情報部門 知能工学部会
計測自動制御学会 システム・情報部門 システム工学部会
FIRST 合原最先端数理モデルプロジェクト
問い合わせ: 白川 真一 (青山学院大学) rl-sympo@it.aoyama.ac.jp